

7月5日の豪雨についてのご報告とお知らせ

7月5日(火) 6時10分～7時10分までの1時間に120ミリの短時間集中豪雨に見舞われました。

7時過ぎは柿園町周辺では膝上浸水でしたが、8時前には小雨になって浸水も解消しました。短時間だったからよかったものの、雨の降り方は一昨年より激しく、雷も鳴りました。

5日、6日、7日に明治校区を中心に聞き取ったところ、「2年前を思い出した」「短時間だが道が川のようだった」との感想を伺いました。

付近の排水溝やグレーチングにはごみや枯れ草などが詰まっていた。豪雨前には地元の側溝周辺のごみ拾いをするなど住民同士の協力も必要だと思いました。

旭町ガーデンホテル付近が少し低いため床上2件でした。また、ゆめタウン付近の店舗はシャッター6枚分ほど浸水していました。

7日午後から地元明治校区を電動車いすで3時間ほど回りました。明治町、北磯町では一時は道路が川のように流れ、あと30分降り続けば、浸水被害がさらに広がった可能性が高いと思います。ただ、大黒町交差点では隣同士でも一部浸水、被害なしと被害状況が異なります。

一部浸水の店舗は、前は冷蔵庫まで浸かったのが消毒業者に頼んだが今回は保健衛生課に頼むと言われたので、市の消毒は感染症予防のみで、防カビ、消臭はないことを伝えました。

災害ごみはほぼありませんでした。

2年前に比べれば被害は少なく、災害ボランティアセンターも開設されません。

8日時点での主な住家被害

※被害通報及び罹災証明書の申請件数

床上浸水 6件(旭町2件、平原町、健老町、歴木、小浜町)
床下浸水22件(新町、手鎌、健老町4件、草木、飯田町、歴木3件、
明治町2件、久福木、白銀3件、小浜町、柿園町2件、長溝町、
下白川町)

被災された方の相談窓口ができました！

- 災害相談窓口：市民生活課 電話：41-2601 FAX：41-2621
- 罹災証明や被災証明：福祉課障害福祉 電話：41-2663 FAX：41-2664
- 浸水家屋などの消毒：保健衛生課 電話 0944-85-0468 (平日：午前9時～午後5時)

FAX：41-2675

消毒は家屋の床下などが十分に乾燥してから行った方がいいのでこの点はお気をつけ下さい。

また、消毒は感染症予防のために行うものです。虫やカビの発生防止の効果はありません。

■床下の乾燥などの道具の貸し出し

サーキュレーター、水抜きポンプ等も貸し出しをしています。

大牟田市社会福祉協議会 地域福祉課 電話：57-2527 FAX：57-2528

そのほか、お困り事がある方はお知らせください。古庄和秀：090-2517-4005



しみんせいかつ こうかい きょうりよく ねが
【市民生活についての公開アンケートご協力をお願い】

こうう しみんせいかつ えいきょう せいさくていげん い
コロナと豪雨による市民生活への影響を政策提言に生かしていきます！

コロナウイルス感染症が拡大し3年が経ちます。また、令和2年7月豪雨から2年が経ちました。また、7月5日には短時間集中豪雨に見舞われました。

これまで古庄和秀は様々なお困りごとの相談を受け、できる限り対応してきました。しかし、他にも多くの方が不安で不便な生活をされていることとと思います。一人ひとりの生活の中には、まだ行政に届いていないご意見もあると思います。

お寄せ頂いたご意見は、まず集約し、次のホットニュース及びSNSにおいて報告するとともに、今後の議会での質問等に反映させて頂くとともに、常任委員会などの際に引用させて頂く予定です。

皆様におかれましては、まずはご自身とご家族の健康に十分留意してお過ごしください。

アンケートのご回答は、8月31日(水)までに

①郵送 〒836-0041 福岡県大牟田市新栄町17-47
ふるしょうかずひでゆき
古庄 和秀行

②ファックス：0944-85-0028

③写メって、メール (furusho_net@hotmail.com) か

LINE (furusho_net) で送信

のいずれかの方法でご回答ください。

また、スマホかインターネットをお使いの方は以下のURLかQRコードより。
<https://forms.gle/sFA94EZ54hBb4Jmw8>

ふるしょうかずひで しみん
古庄和秀とやさしさ市民ネットワーク
じゅうしょ おおむたししんさかえまち
住所：〒836-0041大牟田市新栄町17-47

けいたい
携帯090-2517-4005 ファックス：0944-85-0028

メールは、furusho_net@hotmail.com

LINE-ID furusho_net



※コロナウイルス、令和2年7月豪雨など、具体的なお困りごとがある方は連絡先を記入してください。折り返し、古庄本人から連絡させて頂きます。

なまえ
お名前

れんらくさき
連絡先

れんらく きぼうじかんだい
連絡ご希望時間帯

1. 性別 ①男性 ②女性 ③その他 2. 住所 市内 県内 県外
3. 年齢 20代未満 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90代以上
4. 職業 学生 会社員 公務員 自営業 福祉・医療職 主婦・主夫 福祉サービス利用 その他

5. 毎日の生活などについてお尋ねします。

- (1) 毎日の生活に 不安が (ある ・ ない)
①経済的 ②介護 ③子育て ④健康 ⑤孤立感 ⑥その他 ()
- (2) 自分の健康に 不安が (ある ・ ない)
①病気 ②障害 ③老後 ④コロナ感染 ⑤その他 ()
- (3) 災害について 不安が (ある ・ ない)
①水害 ②台風 ③避難のタイミング ④災害情報の入手法 ⑤災害後の対策
- (4) 新型コロナウイルスについて 不安が (ある ・ ない)
①給与が減った ②失業した ③感染した時の対応 ④将来への不安
⑤その他 ()
- (5) 経済的に 不安が (ある ・ ない)
①生活が苦しくなった ②給与が減った ③失業した ④その他 ()
- (6) 介護保険を利用されている方へ サービスは
①十分だ ②内容が実情に合っていない ③不足している (具体的に)
- (7) 障害福祉を利用されている方へ サービスは
①十分だ ②内容が実情に合っていない ③不足している (具体的に)
- (8) 医療現場で働かされている方へ 不安が (ある ・ ない)
①給与 ②労働時間 ③コロナ感染 ④その他 (具体的に)
- (9) 非正規雇用で働かされている方へ 不安が (ある ・ ない)
①給与 ②労働条件 ③雇止め ④その他 (具体的に)
- (10) 自営業の方へ コロナ感染、物価高騰に関し、不安が (ある ・ ない)
①資金繰り ②売り上げ減 ③事業継続の見通し
④その他 (具体的に)
- (11) 市政に取り組んでほしいことなどご自由に記入ください。

くに ちりょうようそうぐ つうち ていせい もと ようせいこうどう 国へ治療用装具の通知の訂正を求める要請行動



がっ にち くつがたそうぐ けんこうほけんてきよう ようぼう
5月30日、靴型装具の健康保険適用の要望を
インターネット署名change.orgさんの27,823名の
署名とともに届けました。

こうせいろうどうしやういせいきよく ほけんきよく めい しよくいん たいおう
厚生労働省医政局、保険局4名の職員で対応
頂いたものの、1時間前に要望書を確認したため、
過去経過を確認していないとの回答でした。
過去経過を確認頂き、誠意ある対応を期待しま
す。

あいまい つうち ねんかんほうち ほけん
曖昧な通知が4年間放置されているため、保険
適用の判断が分かれています。

おおむたしこくほ かくしゆほうれいどう て あ
大牟田市国保では、各種法令等に照らし合わせ
支給されています。一方、福岡県後期高齢では
不支給が続き、同じ大牟田市民なのに不合理な
事態が続いています。市民の約2割が後期高齢者
です。人権の視点から許されることではありません。

がっ にち だいひょうしつもん もんだいていき ふくおかけん
6月17日の代表質問でも問題提起し、福岡県
後期高齢に大牟田市国保の支給の考え方をつたえ
て頂くよう強く要望しました。

あ しょうがいふくし ほそうぐ くつがたそうぐ
合わせて、障害福祉の補装具としての靴型装具
も1件だけ却下されています。決定者は大牟田市
です。また、厚労省の指針によると、「更生
相談所は、新規申請者に係る判定を行うときは、
できる限り切断その他の医療措置を行った医師と
緊密な連絡を取り、判定に慎重を期すること。」
とあるので、福岡県更生相談所との十分な話し合
いを要望しました。

ふくおかじよがくいんだいがくしんりがつか こうえん 福岡女学院大学心理学科において講演



がっ にち まいつき
5月17日は毎月
動作法でお世話になって
いる福岡女学院大学心理
学科3年生に肢体不自由
について90分講演させ

ていただきました。
私の経験も含めインク

きょういく じゅうようせい こくれんしょうがいしゃけんりじょうやく
ルーシブ教育の重要性、国連障害者権利条約
を批准したことによる、障害の社会モデル化など
を話し、皆さん真剣に聞いていただきました。
学生さんのレポートを1つ紹介します。

ふるじやう はなせ だれ せいのこ
古庄さんのお話を聞いて、「誰ひとり取り残さ
れないまちづくり」を実現したいという思いが強
く伝わってきた。特に印象に残っているのは、
合理的配慮に基づいた、社会モデルの考え方につ
いての話である。マイノリティを考慮していない
ことで生まれる障壁があるということに気づくと
ともに、障害者だけでなく、左利きの人や、国籍
ジェンダーなど切り取る部分によって誰もがマイ
ノリティになり得るのだと思った。そのため、
普段当たり前と思っていたことを見直すことや
無意識の偏見などに気づくことが重要であり、そ
れが全員にとって優しい社会を作るために必要な
ことであると思った。

いま しゃかい びやうどう こうへい がいねん こんどう
また、今の社会は平等と公平の概念を混同して
考えている部分が多いのだと分かった。公平な社
会が作られて初めて平等が実現するのだと思う。
平等ということばをはき違えることなく区別して
使い分けることが合理的配慮という言葉の「本質」
を理解することに繋がると思った。そして、本質
を理解するためには「どうすれば」共生社会が実
現するのかと考へ、改善し続けることが重要だ
と思った。

げんたい しゃかい きょういく ふくし きまぎま ぶんや
現代の社会には教育、福祉など様々な分野で
課題があり、様々な原因によって心に問題を抱え
ている人が多いと思う。私も古庄さんのように
社会的に弱い立場の人の声を聞き、誰一人取り残
されない社会の実現するために貢献できるような
仕事をしたいと思った。